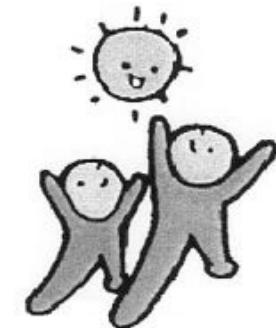


令和 2 年度

新型コロナウイルス対策  
**緊急施策要望書**



**自由民主党**

自由民主党小樽支部

自由民主党小樽市議会議員会

## 1. 市民生活に直結する施策の要望

### (1) 教育

ア 長引く学校の休校を受けて、児童生徒の学習面や生活面、また心身の発達や健康維持に市民が不安を覚える状況下、児童生徒の心身のケア、学習活動に必要な支援と情報提供をしっかりと行う事を要望します。

イ 学校では、児童生徒の感染拡大防止のため、机や椅子、ドア、教材等の消毒を行っていますが、消毒液は勿論の事、手洗い用のハンドソープ等も十分に行き渡っていない状況であります。子供たちの感染防止、さらにはクラスターを防ぐためにも、これら物品が、十分に行き渡るよう対応していただく事を要望します。

ウ 緊急事態宣言を受け、小樽歯科衛生士専門学校も4月20日以降休校しており、対応策として現在、オンライン授業等の準備を進めています。この授業の開始のための設備の改修、学生のWi-Fi環境の整備等に、多額の費用を要することが懸念されます。経済不況による学生と親の経済状況悪化に伴う退学が現在しています。さらに外出自粛による募集対策の遅れや、収束長期化に伴い、感染リスクの高い医療系への進学減少が予想されるなど、小樽歯科衛生士専門学校が置かれる運営状況は大変厳しいものがあります。入学者の減少に加え、大幅な定員割れが生じることで、小樽歯科医師会の賢明な努力にもかかわらず、危機的状況は増すばかりでありますので、市としてご理解をいただき、特段のご支援をお願いします。

### (2) 子育て

ア 保育施設や介護施設等の園児、利用者、職員の方々への感染防止策を強化するために必要な、マスク、消毒液等、衛生の維持向上に不可欠な物品が不足することの無いよう対応されることを要望します。

イ 子育て中の家庭で、長引く自粛要請のため、育児ストレスに悩む保護者の方々もおられる状況であることが報道等でも明らかになっていますので、市内に居住するこうした家庭へのフォローや相談対応ができる環境の整備を要望します。

### (3) 生活の逼迫状況(今後の課題)を中心とした地域活性化要望(ア)

ア 本市における新型コロナウイルスの感染や対応等の現状について、わかりやすい情報提供、説明を行い、市民の安心につなげていただくよう、一層の努力を要望します。

#### 重要や緊急の事態に備え(3)

イ 外出自粛に伴い、テイクアウトやデリバリーを行う店舗が増えていますが、こうした情報を取りまとめ、市民に提供することで、市民も対応店舗の情報を把握しやすくなります。さらに事業者に対しても、厳しい状況下での良い応援になるため、こうした情報の集約と市民に幅広く情報が行き渡るよう、努力していただくことを要望します。

ウ 新型コロナウイルスの影響で、休業や雇止め、解雇等が発生し、生活が苦しい状況におかれている市民の方々も多くいる中で、生活の維持のための緊急措置を求める声があります。こうした方々に、生活資金援助のための給付を行う他、緊急小口資金の貸付や、総合支援資金（生活支援費）の貸付などの情報が認知されやすい状況を整備していただくよう要望します。また、失業された方の中には、事業者から解雇されたにもかかわらず、離職票の発行が行われない等の問題を抱える方もおられるという情報も耳にしております。新型コロナウイルスに起因する、失業等について、お困りの市民の皆様の相談窓口を設置し、関係機関と連携しながら解決に導く対応をとることを要望します。

#### 主な要望(3)

エ 市内在住の大学生、専門学校生等は、長引く休校により授業を受ける機会を得ることができず、また、中には、学費や生活を維持するためにアルバイト等をしなければならない学生もあります。外出自粛や休業要請で必要な収入を得ることができず、学業を継続できなくなる危機的状況にある方もおられます。こうした学生の方々に対する支援を行うことを要望します。

#### 重要や緊急の事態に備え(3)

オ 市内で生活をする市民の方には、昨年と比較して収入が激減している方も多くおられますと聞いております。こうした方たちの今後の生活を維持するため、市内で、道民税や、固定資産税の減免を求める声も寄せられております。

一定の要件の下で、経済的環境の激変緩和を行うための、減税、免税の措置を講ずるよう要望します。

カ 感染された方や、その濃厚接触者の方、さらには、治療にあたる医療関係者の方

が、不当な差別を受ける状況がある中で、これらの方々が、差別的扱いを受ける事のないよう、市として市民にも十分な配慮を求めていく事を要望します。

## 2. 医療、衛生に関連する施策の要望

### (1) 医療支援

ア 本年1月中旬より、日常診療に必要な衛生用具が歯科の各診療所単位では入手困難な状況に陥りました。また、購入できたとしても、非常に高額で、購入可能な量に限りがあります。小樽歯科医師会では、日常診療に必要な物品を購入し、会員診療所に配布する準備を進めているところであります。また、通院を要しながら、緊急事態宣言下での現状では、通院を控える市民の方も多くおられ、各診療所の患者数も減少し、診療報酬による収入も厳しい状況であるため、小樽歯科医師会では更なる対策を考えている所であります。以上の状況を受け、診療に必要な衛生用具確保のため、市助成金を要望します。

イ 医療機関、特に感染者の治療にあたる病院に、感染防止や消毒等に必要な物品が常に充足される状況にあるよう対応を要望します。

### (2) 保健衛生

ア PCR検査について、医師が必要に応じて発注できるよう要望します。

## 3. 経済に関連する施策の要望

### (1) 企業支援

ア 飲食店への支援は行われていますが、小売業はじめサービス業等全ての業種、業態に対する支援が必要でありますので、売り上げが30%以上減少して厳しい経営を余儀なくされている市内企業に幅広く支援金を支給するよう要望します。

イ 上記に関連し、ライブハウスや集会等実施可能な店舗、宿泊関係施設等、緊急事態措置により大きな影響を受ける業種や及びその関連仕入れ業者、納入、請負業者等の支援は、各事業者の事業存続のみならず、雇用の維持という観点からも非常に重要

であるため、これら業種についての支援も行われるよう要望します。

香楽事る市本頭、歌謡多品演軽小、皆事導音歌の難難抗難、アラハシ大喜ふみ日本

ウ 今年創業した事業者は、開業まで様々な設備投資を行っており、経営維持が困難な状況でありますので、国の持続化給付金の対象から外れている新規創業者に対して、一律の給付金を支給するよう要望します。

計費部高器（E）

工 飲食や宿泊、土産物等の物販など、観光事業者にとって、新型コロナウイルス感染収束後も出口の見えない状況であります。たとえ先の運転資金として、各種融資をいただいたとしても、返済の事を考えるとこの先、事業継続を断念する事業者が増加する大きな懸念があります。店舗の家賃補助や、持続化交付金など、返済不要な給付型の追加支援について、特段のご配慮をお願い致します。

技術部の結果は早さ機一、アラサケコ前押す東京の連絡、アラハシテテ難難

オ 一時的に業況悪化を来たした市内事業者に対して「新型コロナウイルス感染症特別貸付」などの各種融資制度が実施されております。これら制度を利用するため金融機関へ手続きに訪れても、その煩雑さゆえ手続きに時間がかかり、申請後も実際に貸し付けとなるまで相当期間を要しています。倒産などを防ぐため、早急な融資が実行されるよう市としても金融機関に働きかけて頂くよう要望します。

カ 製造、加工業について、新型コロナウイルス感染拡大に係る緊急事態宣言を受けて、大きな打撃を受ける業種は多くありますが、その一つである、市内小中学校の学校給食の食材を供給する各事業者も、長引く休校の影響を受けて、経営的に危機的状況にあります。こうした事業者が存続しなければ、今後の学校給食供給を維持することが困難になると考えられますので、市として最大限の支援を行うことを要望します。

第一や販売する土建ある事みてシヤツ心まるアラサケコ前押す東京の連絡

キ 今回の状況で、市内事業者の多くは、事業継続について、多くの不安を抱えている状況でありますので、経済的側面だけではなく、メンタル面に対するサポートも重要であるという声もあります。小樽商工会議所等と連携し、事業者が混乱の中で経営を進める上での様々な事柄を相談し、解決できる環境整備を行う事を要望します。

立派行う難難で、アラハシテテ難難抗難、アラハシテテ難難抗難、アラハシテテ難難

実現、アラハシテテ難難抗難、アラハシテテ難難抗難、アラハシテテ難難抗難、アラハシテテ難難

（2）観光関連

ア 観光都市宣言を行った本市で、観光事業は今回大きな打撃を受けています。観光客の激減による事のみならず、地方物産展での販売機会も奪われ、売上の大幅減による減収減益を余儀なくされています。収束後の回復策以前に、現状で観光事業者及び

観光関連事業者への必要な支援を行うことは、本市として重要度の高い事業に位置付けられると考えられます。観光施設の運営事業者、小樽産品を製造、販売する事業者、その他観光を支える事業者に広く支援を行うことを要望します。

### (3) 経済活性化

ア 長引く緊急事態宣言の下で、事業者にとっては、収益が激減する中、一方で賃料、水光熱費等の固定費は支出しなければなりません。また、厳しい状況の中で、税の徴収も通常通り行われています。この非常時で、今後も収益の改善が見られない中、事業者に対し、固定費についての早急な支援を要望します。また、税についても、市では納入に関する相談を受け付けるといわれますが、厳しい状況が明白でありますので、納期限の猶予や、免除、減額の施策を明確に打ち出して、一刻も早い効果的な経済対策を実行していただくよう要望します。

イ 市内の市場や商店街は、大型店舗と違い、いわゆる 3 密の状況を作らずに買い物ができる場であるので、市としても、市場や商店街の利用推進を P R していただくよう要望します。

ア 緊急事態宣言による外出自粛や休業・営業時間の短縮などにより特に影響の大きい飲食店等の事業継続を支援するため、プレミアム率を 20 %以上とする飲食クーポン事業を実施するよう要望します。

イ 新型コロナウイルスの感染拡大がもたらした社会的打撃は計り知れないものがあります。本市でも、市民生活全般に亘り大変な混乱と不安、多大なダメージを被ったことは明らかであります。収束後の立て直しは、可及的速やかに、かつ的確に行わなければなりません。そのために必要な事を分析し、収束したと判断された時に、即実行できるよう、今の段階で計画し、実行のシミュレーションを行う必要があると考えます。

特に、観光都市として、観光の機能の復活と、有効な観光客誘致策の展開、市内経済の循環の回復のための消費喚起、収束後も引き続き、感染防止策の実行と、市民

への周知等、可能な限りの対策を講じるよう要望します。

ウ 市として、厳しい財政状況で、様々な要望を実現することは、難しいと考えます。全ての要望を実現、実行するために、本市では市長をはじめ職員の皆様に尽力をいただかなければならぬ所は勿論ですが、問題はそのための財源確保であると考えます。その財源確保の手段として、例えば令和2年小樽市議会第1回臨時会に示された小樽市資金基金条例の一部を改正する条例案が可決された事を受けて設置された、新型コロナウイルス等感染症対策資金基金への寄付を、工夫を凝らして広く募り、本要望書記載の要望実現と様々な市民ニーズに応えるべく、施策展開をしていただきたいことを強く要望するものであります。

以上、必要な措置を講じるために、我が党も各級議員が協力し、小樽を守るために精一杯知恵を絞り、汗を流す所存でありますので、本市でも、市民のために本要望実現に努めていただく事を強くお願い致します。